

第4期日野市高齢者福祉総合計画(素案) パブリックコメント結果報告書

「第4期日野市高齢者福祉総合計画（令和3年度～令和5年度）」の策定にあたり、広く市民の皆様のご意見をお聞きし、より良い計画とすべく、計画の素案についてパブリックコメントを実施しました。その結果について、以下に報告します。

1. 実施期間

令和2年12月18日（金）から令和3年1月18日（月）

2. 周知方法

- (1) 市の広報紙である「広報ひの」の令和2年12月1日号に掲載しました。
- (2) 市のWEBページに令和2年12月18日から掲載しました。

3. 素案の掲示方法

- (1) 市のWEBページに、令和2年12月18日から令和3年1月18日までの間、電子データを掲示しました。
- (2) 高齢福祉課窓口、支所、連絡所、市内の各図書館に、閲覧用の素案を掲示しました。

4. 市民説明会の開催

開催日	時間	開催場所	参加者数（人）
令和2年12月19日	14:00～16:00	日野市立福祉支援センター	8
令和2年12月21日	18:30～20:30	日野市役所5階505会議室	11
合計			19

5. 意見の表明方法と件数

表明方法	表明者数（人）	意見数
(1) 持参	1	6
(2) 郵送	1	1
(3) 電子メール	6	60
(4) FAX	3	7
合計	11	74

6. テーマ別意見数

1 介護保険料	9
2 計画全般	5
3 認知症施策	4
4 介護サービス	2
5 介護保険制度	2
6 感染症予防対策の周知徹底とフレイル等の進行予防	2
7 人材不足	2
8 特別養護老人ホーム	2
9 民生委員・児童委員協議会	2
10 その他	44
	74

7. 意見の概要と市の考え方

今回のパブリックコメントでは、第3期よりも非常に多くのご意見をいただき、またコロナ禍ではありますが、多くの方に市民説明会にお越しいただきました。日野市における今後の高齢者福祉の在り方について、非常に強い関心を寄せていらっしゃる事が、ご意見からも窺われます。中でも特にご意見が多かった事項について、次のとおりご報告します。

(1) 介護保険料の改定

介護保険料の改定については、非常に多くのご意見をいただきました。特に、介護給付準備基金の取り崩しによる介護保険料の値上げ幅の抑制や、介護保険制度の根本的な改正を要望されるご意見が多く見られました。

【市の考え】

介護給付費準備基金については、保険料軽減のために取り崩しを続けてきた結果、令和元年度末現在、日野市の残高は高齢者一人あたりに換算した額で都内26市中、下から2番目に少ない額まで減少しております。日野市では高齢者（65歳以上）人口に占める後期高齢者（75歳以上）の割合が上昇し続けており、今後も介護給付費の増加が避けられない状況にあるため、これ以上、基金に頼る保険料設定を続けると日野市の介護保険財政が成り立たなくなる見通しです。今回の計画策定は、第8期計画期間だけではなく、令和7年度（2020年度）、令和22年度（2040年度）までを見据えたものとなっておりますので中長期的な視点から、取り崩し額を抑えております。

また、介護保険制度の根本的な改正につきましては、市長会等を通じて、引き続き国へ要望して参ります。

(2) 計画のあり方について

計画のあり方について「市民からすると非常にわかりづらい、難解で、せっかく策定したにも関わらず、市民に理解されていない、わかりづらいのでは大変もったいないことだと思う。今までの「総合計画」の形式・構成（目次）に拘ることなく、思い切って全体の構成を変えて簡略化し、市民にも理解しやすい言葉を使った文章に変更しては如何かと思う。」というご意見をいただきました。

【市の考え】

計画の第1の目的は、これからの国全体の高齢者福祉の方向性や市民のニーズ調査等を総合的に勘案し、今後の日野市の高齢者福祉の施策を定めるということにあると考えます。その第1の目的とそれを市民の方にわかりやすくご説明するというふたつのことを両立させていかななくてはいけないと考えています。今回の計画案についても、専門的な部分は思い切って省略した部分もありますが、次回の計画を策定する際にも、さらに検討してまいります。

(3) その他

その他、介護保険制度や介護サービス、感染症予防対策の周知徹底とフレイル等の進行予防等多くの一般施策についてご意見をいただきました。

8. 所管部署

日野市健康福祉部高齢福祉課